平成29年11月・第83号／通巻129号

独立行政法人 国立病院機構
三重中央医療センター
NATIONAL HOSPITAL ORGANIZATION MIE CHUO MEDICAL CENTER

三重中央だより

MIE CHUO MEDICAL CENTER

当院の理念（Principle）●いのちの尊さを自覚し、病む人の身になって、安心で質の高い医療を行います。

テーマ

三重中央医療センターの 次世代リーダーシリーズ ③

呼吸器内科 医師 **内藤雅大**

平成27年２月より三重中央医療センター呼吸器内科に赴任させていただきました内藤雅大と申します。出身は三重県津市です。高田中・高等学校を卒業後、１年間の浪人を経て福井医科大学（現福井大学）へ入学し、平成15年に卒業いたしました。三重県で２年間の研修を受けた後、三重県立総合医療センター呼吸器内科、三重大学医学部附属病院呼吸器内科、松阪市民病院呼吸器センターにて勤務し、呼吸器内科全般の診療を行ってまいりました。当院へ赴任後、呼吸器内科・呼吸器外科の先生方、病院の先生方、医療スタッフの方々、職員のみなさまに支えていただきまして誠にありがとうございます。

大学時代はバレーボール部に所属し部活に明け暮れていました。試験の成績は決して褒められたものではありませんでしたが、もともと考えるこ

とが好きであったこともあり漠然と将来は内科医になろうと考えていました。研修期間中に呼吸器内科の先生方と一緒に仕事をさせていただく機会に恵まれ、その背中を見ているうちに魅力にふれ自然に進む道が決まっていました。また呼吸器内科の仕事をさせていただいているときに最も充実感を感じたこと、仕事の内容が性格に合っていたことも理由です。呼吸器内科医を選ぶことに迷いはありませんでした。

呼吸器疾患の診療ですが、肺癌を中心とする呼吸器腫瘍、気管支喘息・間質性肺炎・COPD（慢性閉塞性肺疾患）を中心とする免疫・アレルギー疾患、さらに肺炎・結核を中心とする呼吸器感染症と幅広い分野にわたり、その機能異常は呼吸不全として生命の危機につながります。手技では気管支鏡があり診断のためには不可欠です。一方､難治性の疾患が多くまた呼吸という性質上、患者さんの症状の頻度が高いため緩和ケアも重要となります。やりがいへと結びつきやすい専門分野と感じております。

平成29年８月には大阪府の国立病院機構近畿中央胸部疾患センターへ１週間研修の機会をいただきました。国立病院機構の中で呼吸器疾患の高度専門医療施設として位置付けられている病院であり、たくさんの刺激を受けてまいりました。また可能なかぎり学会へも参加させていただいており、さまざまな意見を吸収する機会を設け、井の中の蛙にならないよう努めております。

院内においては、がん診療連携推進会議委員としてキャンサーボードの運営に携わっております。がん医療に関係するスタッフが職種を越えて集まる検討会のことで毎月開催されています。平成29年９月には肺癌をテーマに市民公開講座を開催させていただきました。大勢の市民のみなさまに参加していただき感謝しております。また研修部会委員として研修医の指導にも携わっております。若い先生方のパワーから学ぶことも多く、最近では院外の研修医が当院へ研修にきていただく機会も増えており、少しずつ活気がでてきております。

呼吸器内科では若い先生方にいきいきと働いていただけるような職場をめざしております。週１回の呼吸器内科全体のカンファレンスに加えて毎朝ミニカンファレンスを行っており、若い先

生方から担当患者さんについての相談を受けております。主体性を育みながら成長につなげていただけたら幸いです。もちろん若手医師の皆さんの手本はわれわれ上級医であることは言うまでもなく、常に見られているという意識を持ちがんばっていきたいと考えております。

まだまだ未熟な私が充実した日々を送らせていただいておりますのも、みなさま方のご支援、ご鞭撻によるものと感謝する次第でございます。今後とも患者さん本位の診療を心がけ、当院と地域の医療に少しでも貢献できますように、一層の努力をしてまいりたいと思いますのでどうかよろしくお願い申し上げます。

推薦文

呼吸器内科の現状と今後も 三重県の呼吸器疾患の中心的病院として

呼吸器内科医長　**大 本 恭 裕**

呼吸器内科の日常診療の仕事内容についてご説明すると共に、当科の「名医」である内藤先生をご紹介致します。

当科で扱う呼吸器疾患は、肺炎･抗酸菌症･COPD（肺気腫）･気管支喘息･間質性肺炎・肺腫瘍・睡眠時無呼吸症などの疾患ですが、特に高齢化により誤嚥性肺炎などは増え続けており、救急要請も増加しておりますが、当科の若手医師である岡野先生、西村先生、坂倉先生、渡邊麻先生（一般内科と併任）は忙しい中でも、いつでも救急要請を断ることなく受け入れて治療を行っています。入院で対応の多い疾患は肺腫瘍ですが、肺腫瘍以外のすべての疾患についても最新の治療を取り入れながら、みんなで検討会を開いて相談しながら治療を行っています。

内藤先生は、平成 27 年２月から当院へ勤務されていますが、現在に至るわずか２年半余りの期間で当科の中心的役割を担う存在になっています。受け持つ入院患者数は院内で岡野先生と共に上位に並び、外来でも多くの疾患に対応しています。その上、研修医の教育、指導も一手に引き受けてもらっており、当院１～２年目研修医の他、他院（松阪中央、鈴鹿中央、三重大学など）からの研修医も引き受けて指導をしてもらっています。少ない癌治療認定機構が認定する癌治療認定医の資格も取得され、その豊富で正確な知識と、温厚で冷静な人柄で当科若手医師から絶大な信頼を寄せられるばかりでなく、他の科からも頼られる存在であり、まさに当科の「名医」として推薦できます。当呼吸器内科は、これからも内藤先生を中心として呼吸器外科と共に周辺の地域医療に貢献するとともに、依然、三重県の呼吸器疾患の中心的病院としての役割を果たしていかなければならないと思っております。

統括診療部長　呼吸器内科　井端　英憲

呼吸器内科は、とても間口の広い診療領域です。気管支喘息などのアレルギー、肺気腫などの喫煙関連疾患、肺炎や肺結核などの感染症、肺がんなどの悪性腫瘍、その他にも気管支拡張症や肺線維症などの独特な疾患があり、睡眠時無呼吸症候群にも対応しています。

そのため、呼吸器内科医師には幅広い知識が求められ、最新の知識を得ることが要求されています。当院の呼吸器内科医師は、全員が「よく勉強している」と自負しています。

どんな病気にも対応できます。困ったことは、ご相談ください。

呼吸器内科　岡野　智仁

当院に赴任させて頂いて 5 年目に突入しました。残酷にも年齢だけは増えていきますが未だに診療中に悩みが尽きることはありません。

内藤先生がこちらに来られて個人的にありがたいのは毎朝若手で集まって患者様の治療方針などを相談するようになったことです。これにより若手の教育になると共に診療方針の均一化を図ることが出来ます。これも内藤先生が教育熱心であるお陰であり部下として頭が下がる思いです。内藤先生、これからも勉強熱心な若い呼吸器の医師にとって魅力的な病院になるように皆で頑張りましょう。

呼吸器内科　西村　　正

呼吸器内科で後期研修医として働かせていただいております西村と申します。

医療は、日々変化する患者さんの状態にひとつひとつ対応していくことが重要と日々実感しております。呼吸器内科では朝ほぼ毎日集合し、患者さんの状態･対応、今後の治療方針に関して検討会を行っております。その中で、内藤先生をはじめとする指導医の先生方に指導いただき、日常診療に活かしております。呼吸器診療は癌、アレルギー、感染症、びまん肺、閉塞性疾患など、分野は幅広く、知識をアップデートしていくのが大変でありますが、指導医の先生方はどの分野にも深く精通しており、そのような先生方の教育を受けられて当院での日々は充実しております。至らない点もありますが、日常診療、学会発表ともに精進していきます。

呼吸器内科　坂倉　康正

2017 年 4 月より呼吸器内科で働かせていただいている坂倉康正です。三重中央医療センターへ赴任して呼吸器内科の診療に携わるようになり半年が経過しました。

呼吸器疾患は多岐にわたり、また治療も一筋縄ではいかないことが多く日々頭を悩ますことも多いですが、先輩の先生方はじめ温かい病院のスタッフの皆様に支えられ充実した日々を送らせていただいております。呼吸器疾患の治療は長期にわたることも多く、患者様とは長いお付き合いになることもあると思いますが、少しでも信頼していただき安心して治療を受けていただけるよう日々努力していこうと考えております。

これからも呼吸器内科の一員として少しでも皆様のお力になれるよう日々精進してまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

我が故郷 津

外科・泌尿器科病棟
越後　優

落ち葉が風に舞う頃となりましたが、皆様お変わりなく過ごしでしょうか。

さて、この度は「我が故郷　津」ということで、この津で過ごした二十七年間を思い返す機会を作っていただき大変嬉しく思います。私は津で生まれ、幼少期から現在まで一度も津を出ず過ごしてきました。私の住んでいる南が丘は、津市南部の伸びやかな丘陵地に抱かれた、駅を中心に広がる街で幼稚園・小学校・中学校が隣接しています。地域の人と人とが出会い、つながり、協力し合う地域づくりのため、毎年、南が丘「ふれあいまつり」を開催しています。そんな魅力ある地元が大好きで、今回改めて私の生まれ育った故郷はここにしかないのだと実感しています。当院附属の看護学校に通学し、現在は当院の看護師として地元の病院で働くことができています。「地域に生き、地域と生きる」当院の魅力発信に貢献できればと思っています。

私が看護師を志したきっかけは、中学生の時の入院です。不安でいっぱいだった私は、看護師さんの優しさに救われました。看護師さんの優しい笑顔、手際よく迅速にこなす姿をみて、私も絶対看護師になる、とそう強く心に決めました。患者様・ご家族様の心に寄り添える看護師であり続けたい、看護師として人として成長できるよう日々研鑽に努めていきます。

日を追うごとに寒さが厳しくなっています。皆様どうぞご自愛専一に。

輝くメディカルスタッフたち

医師、看護師以外でも、多くの専門性を持ったスタッフが当院院内で活動しています。その人と仕事にスポットを当てて紹介します。

臨床心理士　**室町　順之**

臨床心理士という職業をご存知でしょうか？最近になりドラマやコメンテーターで耳にする方も多いかもしれません。

臨床心理士とは“こころ”の専門家で、業務内容は心理療法になります。例えば、気分が落ちこむ・意欲がわかないといった思いをうかがい、一緒に考えていく中でこころの整理や自分らしくどう過ごしていくか考える時間、とイメージしていただければと思います。また、お悩みの内容によっては心理検査をおこない、こころの状態や性格傾向を含めて、より良い対処方法も検討していきます。

こころの専門家として医師や看護師、ケースワーカーといった多職種の方と連携をとりながらチーム医療の一員として皆様に貢献できればと考えております。

“こころ”という本当に大切な部分だからこそ、皆様の思いに寄り添えるように日々取り組んでいます。どなたでも相談可能ですので、ご相談の際は一度主治医や病棟スタッフに相談希望の旨をお伝えください。

「里山こころの便り－榊原の窓から」

第11話の２　自閉症スペクトラム障害ASD

村上　優
榊原病院
院長

知的能力の障害は田中ビネーやWAIS３などの標準的な知能検査によって確かめられます。個人や社会での生活に支援を要するレベルを障害としています。最重度から軽度まで4段階に分けられています。自閉症スペクトラム障害は知的能力障害の有無にかかわらず社会的コミュニケーションと対人的な相互作用に欠陥がある障害です。人との通常の距離感や会話のやり取りができない、興味や感情、気持ちを共有することが少ない、言語的なコミュニケーションが特異で、言語以外の身振りなどの理解ができないなどの特徴もあります。行動や興味関心が限局して繰り返す、こだわりや常同行動にも特徴があります。小児自閉症と呼ばれていた知的能力障害と自閉傾向を併存しているものから、アスペルガー症候群のように知的能力障害はなく自閉傾向が軽度なもの、非定型自閉症のように知的能力障害と自閉傾向のいずれかがより強いものなどに分けられていたのを、自閉症を連続的な障害として理解します。スペクトラムとはプリズムで一つの光を7色の虹に分けてみることです。自閉症という一つの障害をプリズムに通して分けてみただけで同じ障害です。軽度の社会的コミュニケーションを有する人も自閉症スペクトラム障害としてみる動きにつながりますので、その程度も併せて評価します。言い換えれば多くの人にも共存しているともいえます。例えば社交性は豊かでも、社会性が乏しいひとはいませんか。

こんにちは。専門・認定看護師です　シリーズ 6

●慢性心不全看護認定看護師●

心不全とは心臓のポンプ機能が低下し、息苦しさ等の症状が出ている状態のことを言い、高齢化に伴い患者数は増加の一途を辿っています。心不全は良くなったり悪くなったりを繰り返しながら進行していきます。食事や運動などの生活習慣が心不全の進行には密接に関わっており、患者様は病院で治療を受けるだけでなく、ご自宅でも塩分制限や水分制限などの療養を続けていくことが大切です。

私は慢性心不全看護認定看護師として医者や多職種と協力し、心不全が悪化した原因の特定に努め、患者様やご家族に指導を行い、心不全悪化による再入院を防ぐことを目指しています。患者様がご自宅でその人らしい生活を大切にしながら療養を続けていけるよう支援したいと思っています。

心不全を甘く見てはいけません！外来にて隔月で心臓リハビリテーション・ランチタイム教室も開催しておりますので、何かお困りのことがあれば、気軽にご相談ください。

がん市民公開講座報告

9月30日（土）　アスト津　アストホールにて「がん死亡患者数第一位！肺がんから身を守る方法」をテーマに市民講座を開催いたしました。

今年は2部制とさせていただき、1部は「肺がんの診断と治療はこんなに進歩した！」をサブテーマに健康な方々を対象にお話させていただきました。

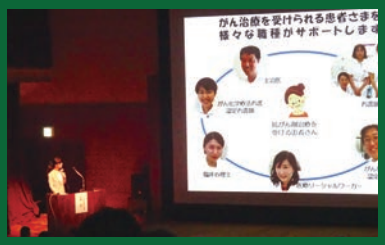
2部は「肺がんになっても諦めなくていい時代です！」をサブテーマとして闘病中の方やご家族・知人の方など、肺がんに患った方にも参考になるお話をさせていただきました。

当日は480名という多くの方にご来場いただきました。

「とてもわかりやすいお話でした。」「健康について改めて考える機会をいただきました。」等のご感想をいただきました。ありがとうございました。

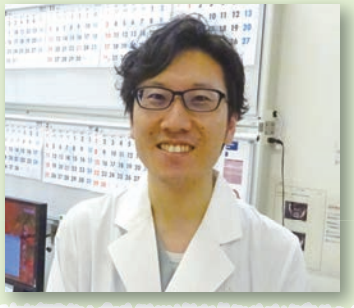
皆様からいただいた、ご質問は11月中に当院のホームページにて回答させていただきます。

今しばらくお待ちいただき、ぜひご覧下さい。



赴任された先生方

泌尿器科　西井　正彦



2017年10月より赴任しました西井正彦と申します。伊勢市出身です。若輩者で皆様にご迷惑をおかけすることが多々あろうかと思いますが、お役に立てるよう努力してまいります。よろしくお願い致します。

形成外科　石浦　良平

「カタチと機能を再建する」形成外科とはざっくり言うとそんな科です。毎週水曜の午前中に外来を、第一水曜の午後に手術を行っております。学生時代はラグビー部に所属し、趣味はジムでのトレーニングやサーフィンです。お困りの症例があればご遠慮なくコンサルトしてみてください。

乳腺外科　野呂　綾

初めまして。三重大学医学部附属病院　乳線外科の野呂　綾と申します。平成29年６月より、毎週金曜午後に乳腺外来を担当させていただく事になりました。地域の乳腺診療に少しでも貢献できるよう頑張ります。「乳房にしこりが・・」「検診でひっかかって・・」等の患者様がいらっしゃいましたら、いつでも乳腺外来へご紹介ください！よろしくお願いいたします。

腎臓内科　村田　智博

10月から腎臓内科外来を週１回させていただきます。腎臓内科常勤医もおらず、透析治療も難しい中、自分に課せられた命題は、慢性腎不全の進行を遅らせること、RAS阻害以外の治療法がある疾患の除外（血管炎やアミロイドーシスなど）、腎不全患者さんの療法選択（血液透析、腹膜透析、移植）説明、電解質異常への対応など、といったところでしょうか。少しでも皆様のお力になれればと考えております。何卒お願い申し上げます。

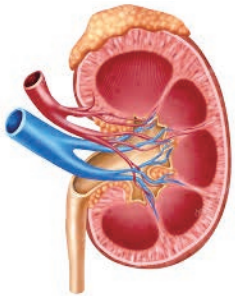
脊椎・脊髄外科　倉石　慶太

平成29年９月より脊椎・脊髄外来を担当させていただいています。平成10年に三重大学を卒業し、脳神経外科に入局しました。「本邦で受けられる最新の標準治療を提供したい」、と一貫して考えています。一般的な脊椎手術に加えて骨粗鬆症性椎体骨折に対する椎体形成術、上殿皮・中臀皮神経障害などの非特異的腰痛に対するブロックや外科的介入も行っています。多くの患者さんとの幸せな出会いを楽しみにしています。

新規開設のお知らせ

10月より腎臓内科が新たに診療開始となりました。

受診方法等、詳しくは地域医療連携室にお問い合わせください。



事前申し込み不可

出前！市民公開講座のお知らせ

入場無料

11月7日(火)　津市 一志保健センター（とことめの里　一志内）　15:00～16:00

・テーマ：高齢者の死亡原因第1位「肺炎」の最新治療

講演：呼吸器内科　内藤　雅大

「クローバー友の会」会員募集

「クローバー友の会」は地域の皆様と病院が、様々な病気・医療の学習を通して理解を深め合う会として発足しました。賛同いただける方はぜひ会員登録をお願いいたします。登録は無料です。会員には当院から健康に関する様々な情報をお届けします。受付でお声かけください。登録と同時に会員証をお渡しいたします。

たくさん勉強していただいた方には素敵なプレゼントがあります。

記入いただいた個人情報は本会の業務以外には使用せず、安全かつ適切に管理いたします。

三重中央医療センター　地域医療連携室

お詫びと訂正

三重中央だより第82号において「ゆたクリニック」様の診療時間に誤りがございました。ここにお詫びと訂正をさせていただきます。

誤　診療時間　15:00～

正　診療時間　15:30～

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00～12:00	○	○	○	○	○	○
15:30～18:30	○	○	○	／	○	△

土曜午後14:00～16:30
月～木14:00～15:30　予約制専門外来併施

編集後記

暖かい春に着任し、あっという間に肌寒い季節となりました。連携医への訪問や出前市民公開講座のお手伝いといった営業（？）活動もあり、名刺もそろそろ底をつきかけてきました。配った名刺の枚数相当に当院に貢献できているとよいのですが、、、

さぁ、次の営業活動に向けて名刺の追加発注をしなきゃ、、、　（早）

発行所
三重中央医療センター
院長　霜　坂　辰　一
三重県津市久居明神町2158番地5
TEL. 059－259－1211
http://www.hosp.go.jp/~nmch

三重中央医療センター連携医療機関紹介

思源会　岩崎病院

ホームページ：http://www.iwasaki-hosp.or.jp/newpage2.html

当病院は津市一身田町で大正３年開設の診療所を昭和30年に病院に変更して発展いたしました。その後増床を行い、昭和61年に急性期対応の一般病院と慢性期病院の２病院体制となり、適切な地域医療、特に急病に対応できる救急医療の提供を行っています。

診療科目は内科・外科・整形外科をはじめ、10科に対応しています。近年は、“睡眠時無呼吸症候群の検査・治療”と幅広い“リハビリテーション”を拡充しています。三重中央医療センター様とは従前から連携を密にとらせて頂いており、当病院で対応困難な患者様については、ご紹介させて頂く件数も数多くあります。

また、近接する第二岩崎病院では、重度の要介護者への治療・介護も行っていますので、お気軽にご相談ください。

院　　長：岩崎　誠
診療科目：内科・外科・整形外科・循環器内科・呼吸器内科・消化器内科・神経内科・脳神経外科・皮膚科・リハビリテーション科
住　　所：〒514-0114　津市一身田町333
電　　話：059-232-2216
Ｆ　Ａ　Ｘ：059-232-7654
休 診 日：第二土曜日午後、日曜日、祝祭日
診療時間：診療科によって診療時間・診療日が異なります。
お問い合わせの上、受診頂くようお願いいたします。

医療法人　高野尾クリニック

平成10年に豊里ネオポリスの近くに開業しました。旧津市の西側に位置し南は安濃町、西は芸濃町、関町、北には亀山市があり子供からご老人までさまざまの患者さんがみえています。当院の最大の特徴は二人の医師が従事しており、検査も胸腹部エコー、経鼻内視鏡、16列マルチスライスCT等備えており幅広い疾患に対応しています。近隣の病院と密に連携をとり、患者さんに質の高いそして安心していただける医療を目指しています。

医　　師：東　　良久（循環器）
加納右一郎（消化器）
診療科目：消化器科・循環器科・内科・小児科
住　　所：〒514-2221　津市高野尾町1890-76
電　　話：059-230-3738
Ｆ　Ａ　Ｘ：059-230-3755
休 診 日：土曜午後、日曜午後、祝祭日

診療受付時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9：00～12：00	○	○	○	○	○	○	○	／
15：00～18：30	○	○	○	○	○	／	／	／

医療法人社団　雄飛会　大門病院

ホームページ：http://daimon-hp.sakura.ne.jp/

平成24年７月に新病院となり、外科系の２次救急医療指定病院として地域医療に貢献できるように精進しております。

主な診療科は、整形外科、外科で常勤医がおります。外来では非常勤の先生に脳外科をして頂いております。

現在、急性期病床55床、回復期病床27床、療養病床24床で、ほとんどが整形外科病床となっており、さらに地域包括ケア病床を考えております。急性期病床は減る予定ですが、患者様の急性期診療後のサポートをよりよくできるように考えております。

院　　長：池田　雄三
診療科目：整形外科、外科、脳神経外科、リハビリテーション科
住　　所：〒514-0027　三重県津市大門１-３（フェニックス通り沿い）
電　　話：059-227-1233
受付時間：８：30～

診療時間		月	火	水	木	金	土	日･祝
9:00～12:00	整形外科	○	○	○	△	○	○	
	外　　科	○		○	△		○	
	脳神経外科						○	
15:00～17:00	整形外科	○	○	○		○	○	
	外　　科		○				○	
	脳神経外科	○	○	○		○		

△木曜の診察は 11:00 までとなり整形外科は隔週で休診となります。
お問合せの上、受診して下さい。

黒　田　ク　リ　ニ　ッ　ク

伊賀市桐ヶ丘で６年前に開業（継承）し、現在消化器内科を中心とした幅広い疾患に対応できるよう心がけています。上下部消化管内視鏡・超音波・X線検査の他、骨塩定量・睡眠時無呼吸症候群簡易検査・ABI検査・各種感染症迅速検査・インスリン導入・禁煙外来なども行い、地域の皆様にとって病院は遠方のため、なるべく当クリニックで完結もしくは情報を得られるよう診療しております。個人的には三重中央医療センターで研修医時代を１年間過ごしており、御指導頂きました沢山の先生方がお見えになるので非常に心強く感じております。これからもよろしくお願い致します。

院　　長：黒田　幹人
診療科目：内科、消化器内科
住　　所：〒518-0225　伊賀市桐ヶ丘３丁目325
電　　話：0595-52-2099
Ｆ　Ａ　Ｘ：0595-52-5120
休 診 日：木曜午後、土曜午後、日曜日、祝祭日

診療受付時間	月	火	水	木	金	土	日･祝
9：00 ～ 12：00	○	○	○	○	○	○	
16：00 ～ 19：00	○	○	○		○		

外来診療担当表

平成29年11月１日現在

診療科名等			月	火	水	木	金
初診内科（初診・予約外）		1診	井端　英憲【呼】	大本　恭裕【呼】	中久木　哲也【循】	田中　剛史【糖】	川崎　敦【循】
		2診	竹内　圭介【消】	武内　哲史郎【循】	岡野　智仁【呼】	田中　淳子【循】	後藤　浩之【糖】
		3診	新谷　卓也【循】	倉田　一成【消】	田口　由紀子【消】	渡邉　典子【消】	北出　卓【消】
		4診	小野　隆裕【消】	奥田　昌也【糖】	渡邉　麻衣子【糖】	西村　正【呼】	内藤　雅大【呼】
	（整形３診）					吉川　恭子【消】	
再診内科（再診予約のみ）	呼吸器内科	5診				井端　英憲（午後再診）	
	循環器内科	5診	田中　淳子	川崎　敦		中久木　哲也（午前再診）	武内　哲史郎
	（整形3診）						北村　政美
	呼吸器内科	6診		井端　英憲	井端　英憲	大本　恭裕	大本　恭裕
	（整形1診）			藤本　源			
	消化器内科	7診	子日　克宣	北出　卓	渡邉　典子	倉田　一成	竹内　圭介
	内科	5診			井田　紗矢香		
		8診	中久木　哲也【循】	新谷　卓也【循】	後藤　浩之【糖】	田口　由紀子【消】	新谷　卓也【循】
		9診	後藤　浩之【糖】	田中　剛史【糖】	田中　剛史【糖】	田中　崇【糖】	田中　剛史【糖】
		10診		子日　克宣【消】	内藤　雅大【呼】	奥田　昌也【糖】	岡野　智仁【呼】
	（整形２診）					渡邉麻衣子【糖】	
	腎臓内科	（外科２診）				村田　智博	
神経内科		1診	北川　長生	北川　長生	北川　長生	掃部　俊貴	北川　長生
		2診	掃部　俊貴	賀川　賢	賀川　賢	賀川　賢	吉丸　公子
		3診				村賀　香名子	
小児科・新生児科（初診・再来初診は紹介のみ）（NICUフォロー発達外来は予約のみ）	午前	1診	井戸　正流	小川　昌宏	井戸　正流（初診）	田中　滋己	田中　滋己（初診）
		2診	盆野　元紀	盆野　元紀	交代制	盆野　元紀	NICU連携外来
		3診	田中　滋己	田中　滋己（初診）	山本　初実（予約）	井戸　正流（初診）	小川　昌宏
		4診（発達外来）	杉野　典子	交代制	杉野　典子	杉野　典子	発達支援
	午後	1診	NICUフォロー	NICU乳児健診（交代制）	内薗　広匡	田中　滋己（奇数週）	佐々木　直哉（偶数週）
		2診	盆野　元紀	杉野　典子（2週間･1ヶ月健診）	杉野　典子	盆野　元紀 伊藤　雄彦（2、4、5週）	盆野　元紀（内分泌・成長外来）
		3診	小川　昌宏	山下　敦士（心エコー外来）	山本　初実	小川　昌宏	シナジス外来（交代制）
		4診（発達外来）	杉野　典子（奇数週）	発達支援	発達支援	発達支援	発達支援
総合診療科						近藤　諭	
外科		1診	湯淺　浩行	谷川　寛自	横井　一	信岡　祐	谷川　寛自
		2診	横井　一		松田　明敏		
		（泌尿器１診）	信岡　祐（午前）				
緩和ケア外来（予約・紹介のみ）							谷川　寛自
乳腺外科（予約のみ）							野呂　綾
整形外科（予約・紹介のみ）		1診	田中　雅		高北　久嗣		田中　雅
		2診	高北　久嗣		山口　敏郎		山口　敏郎
		3診	上田　幸広		上田　幸広		
形成外科					石浦　良平		
脳神経外科		1診（初診）	石田　藤麿	岸本　智之	谷岡　悟	田中　克浩	石田　藤麿
		2診（再診）	霜坂　辰一	石田　藤麿	霜坂　辰一	谷岡　悟	田中　克浩
脊椎・脊髄外科（予約・紹介のみ）							倉石　慶太
呼吸器外科				安達　勝利		樽川　智人	安達　勝利
心臓血管外科			浦田　康久		佐藤　友昭		日置　巌雄
皮膚科＊（予約・紹介のみ）			中西　朝子	三重大学医師（再診）	中西　朝子	三重大学医師	中西　朝子
泌尿器科		1診		加藤　雅史	加藤　雅史（初診）	加藤　雅史	加藤　雅史（初診）
		2診		西井　正彦（初診）	西井　正彦	西井　正彦（初診）	西井　正彦
産科・婦人科	午前	1診（初診）	前川　有香	日下　秀人	前田　眞	吉村　公一	前田　眞
		2診（婦人科再診）	前田　眞	手石方　康宏	吉村　公一	森下みどり	日下　秀人
		3診（産科再診）	森下みどり		前川　有香		手石方　康宏
		4診（助産師外来）	毎日、完全予約制（担当は交代制）				
	午後	1診（産科再診）	前川　有香	日下　秀人	前川　有香	吉村　公一	日下　秀人
		2診（婦人科再診）			吉村　公一		
		3診	助産師外来	産後一ヶ月健診	助産師外来	助産師外来	助産師外来
眼科（予約のみ）			三重大学医師		三重大学医師		
耳鼻咽喉科	午前			伊藤　由紀子（再診予約のみ）	伊藤　由紀子（初診）	伊藤　由紀子（初診）	伊藤　由紀子（再診予約のみ）
	午後（再診予約のみ）		伊藤　由紀子	中耳外来		中耳外来	
放射線科（７ブロック）			奥田　康之	奥田　康之	奥田　康之	奥田　康之	奥田　康之
リハビリテーション科			山口　敏郎	田中　雅	田中　雅	田中　雅	上田　幸広
歯科・歯科口腔外科			柳瀬／加藤	柳瀬／加藤	柳瀬　成章	柳瀬／加藤	柳瀬／加藤
看護外来（予約のみ）			第1月曜日　透析予防外来	第3火曜日　透析予防外来	糖尿病外来	ストーマ外来	フットケア外来
			がん看護相談外来	がん看護相談外来	がん看護相談外来	がん看護相談外来	がん看護相談外来

＊初診及び予約のない再診の方の受付時間は8:30 ～ 11:00までです。　＊医師の人事異動・出張等により臨時に代診（休診）となる場合があります。
＊当院のような急性期病院は、病棟入院患者様の処置、手術、検査、回診等があり、外来診療に制限を設けなければならない診療科もあることを御理解ください。

不整脈専門外来	肝炎外来	いびき・無呼吸検査	タバコ障害・COPD精査	ものわすれ外来	未破裂脳動脈瘤の相談 要予約（自費）
月・火曜日 午前診療	月曜日 午前診療	月・火曜日 午前診療	月・火・水・金 午前診療	木・金曜日	金曜日 午前診療
循環器内科（新谷）	消化器内科（竹内）	呼吸器内科	呼吸器内科	神経内科（木･村賀、金･吉丸）	脳神経外科（石田）
脊椎・脊髄外科専門（要予約・紹介）	**肺癌・良性肺腫瘍・気胸・縦隔腫瘍・膿胸**	**中耳外来（予約）**	**プレママ外来**	**おっぱい外来（予約）**	**乳腺外科（予約）**
金曜日（10時～ 12時30分）	火・木・金 午前診療	火・木曜日 午後診療	月・木曜日午後 火曜日午前診療	月・木曜日 午前診療	金曜日 午後診療
脊椎・脊髄外科（倉石）	呼吸器外科	耳鼻咽喉科（伊藤）	産科・婦人科		乳腺外科（野呂）